

研修機関が公表すべき情報の内訳

(大阪府版)

情報の種類		内 容
研修機関情報	法人情報 ☆	<ul style="list-style-type: none"> ● 法人格・法人名称・住所等 ● 代表者名、研修事業担当理事・取締役名 ● 理事等の構成、組織、職員数等 △ 教育事業を実施している場合・事業概要 △ 研究活動を実施している場合・概要 ● 介護保険事業を実施している場合・事業概要 △ その他の事業概要 ● 法人財務情報のうち決算報告書(直近1事業年度のもの)に関するもの <ul style="list-style-type: none"> ・貸借対照表 ・損益計算書 ・個別注記表 △ その他の法人財務情報
	研修機関情報 ☆	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業所名称・住所等 ● 理念(学則に定める開講の目的) ● 学則 ● 研修施設、設備 △ 沿革 △ 事業所の組織、職員数等 △ 併設して介護保険事業を実施している場合・事業概要☆ △ 財務セグメント情報
研修事業情報	研修の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象 ● 研修のスケジュール(期間、日程、時間数) ● 定員(集合研修、実習)と指導者数 ● 研修受講までの流れ(募集、申し込み) ● 費用 ● 留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等
	課程責任者	<ul style="list-style-type: none"> ● 課程編成責任者名 △ 課程編成責任者の略歴、資格
	研修カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ● 科目別シラバス ● 科目別担当教官名 ● 科目別特徴 <ul style="list-style-type: none"> 演習の場合は、実技内容・備品、指導体制
	(通信で行う場合)	<ul style="list-style-type: none"> ● 科目別通信・事前・事後学習とする内容及び時間 ● 通信課程の教材・指導体制・指導方法・課題
	修了評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 修了評価の方法、評価者、再履修等の基準

情報の種類		内 容
研修事業情報	実習施設 (実習を行う場合)	<ul style="list-style-type: none"> ● 協力実習機関の名称・住所等☆ ● 協力実習機関の介護保険事業の概要☆ ● 協力実習機関の実習担当者名 ● 実習プログラム内容、プログラムの特色 ● 実習中の指導体制・内容(振り返り、実習指導等) △ 実習担当者の略歴、資格、メッセージ等 ● 協力実習機関における延べ実習数
講師情報		<ul style="list-style-type: none"> ● 名前 ● 略歴、現職、資格 △ 受講者向けメッセージ等 △ 受講者満足度調査の結果等
実績情報		<ul style="list-style-type: none"> ● 過去の研修実施回数(年度ごと) ● 過去の研修延べ参加人数(年度ごと) △ 卒業率・再履修率 △ 卒後の就業状況(就職率/就業分野) △ 卒後の相談・支援(就職支援に関する取組み等)
連絡先等		<ul style="list-style-type: none"> ● 申し込み・資料請求先 ● 法人の苦情対応者名・役職・連絡先 ● 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先
質を向上させるための取り組み		<ul style="list-style-type: none"> △ 自己評価活動、相互評価活動 △ 実習の質の向上のための取り組み、研修機関と実習機関との連携 △ 研修活動、研究活動 △ 研修生満足度調査情報(アンケート、研修生の声など) △ 事業所満足度調査情報(アンケート、事業所の声など)

※ 内容欄のマークは、

●：必須

△：可能な限り公表

☆：他のページにリンクで対応可とする。

※ インターネット上のホームページにより情報を公開すること。

※ サーバーは、法人ごとの事業所ごとに自ら確保すること。

※ 研修機関のアドレスは大阪府ホームページで公開する。

※ 基本ストラクチャは変更しない。